

大崎上島町 社協だより

No. 238

2023(令和5)年2月発行

〒725-0401 広島県豊田郡大崎上島町木江5-9
社会福祉法人 大崎上島町社会福祉協議会 (TEL 0846-62-1718)
ホームページ <http://www.syakyo.net/>



みんなの味方・いろいろな見方 「ミカタカフェ」de 多世代交流



参加者の到着を不安
そうに待つ様子…



今回のイベントを企画した
長尾さんと里見さん



最後は参加者みんなで記念撮影📷



ミカタカフェの説明
をする勝瀬さん

2月4日(土)、ミカタカフェに併設しているコミュニティスペースにおいて開催された、大崎海星高校の生徒が企画した「0歳から200歳までのお茶会」に参加しました。このイベントは、今年度「お年寄りとの交流プロジェクト」で、よってみんさいや中野との交流会を実施した生徒が新たに企画し、“地域の中で多世代交流の橋渡しをしたい”という想いから誕生しました。

当日はそれぞれグループに分かれ、最近身近に起こった出来事や、自分の趣味について話しをしたり、大崎上島の民話を聴いたりと盛りだくさんな内容で、老若男女が笑顔溢れる和気あいあいとした雰囲気の中で時間を過ごしました。

今後もコロナ禍における感染対策を行いつつ、このような活動が続けられるよう、社協も応援してまいります。

ふれあいサロン協力員連絡会を開催しました。

2月7日(火)、大崎上島開発総合センターで、ふれあいサロン協力員連絡会を開催しました。

今年度はサロンの代表者が一堂に会し、サロンの運営資金の困りごとや工夫について、グループワークを行いました。新型コロナウイルス感染症対策や物価の高騰によって、運営に苦勞をされていることや、サロンの参加者からのご寄付と長寿会等からの支援をいただきながらやりくりをしている現状を把握することができました。

また、運営資金の困りごとの他に、サロン協力員の高齢化や参加者の減少など、これからのサロン活動に対する不安なども多く挙がり、参加者全員が役割を持って活動することや、サロン協力員を当番制にすること等、それぞれのサロンでされている協力員の負担を軽減するための工夫を聞くことができました。

これからも社協は、こういったサロンの様々な課題に対し、地域特性を踏まえた解決策と一緒に考えていきたいと思えます。



ふれあいサロンへ参加してみませんか？



自筆証書遺言書保管制度について法務局の方に説明をいただきました。



ふれあいサロンは地域の方々の通いの場として、地区の集会所等で開催されています。サロンは、地域の皆さんのコミュニケーションの場としてだけではなく、行政や金融機関、福祉専門職等ゲストを招いて、暮らしに役立つ様々な情報を発信する場としても活用されています。

ふれあいサロンに興味がある方、参加してみたい方はぜひ社会福祉協議会へご連絡ください。



ヤクルト様をお招きして健康教育を行っています。

(お問い合わせ窓口)

社協本所 ☎62-1718 (担当者 藤原)

高齢になっても元気で健やかイキキと！ 新たな活動づくりに向けて話し合いました！

介護支援ボランティア事業は、65歳以上の方を対象とし、町内の福祉施設においてボランティア活動を行うことで、自身の社会参加と地域貢献、介護予防・健康づくりを推進していくもので、令和2年度から本会が事務局として運営しています。

しかし、新型コロナウイルス感染症が発生し、ほとんど活動ができず、ボランティア登録者を社会参加に繋げることができていませんでした。

今回は受け入れ施設の状況などをお伺いし、コロナ禍でも可能なボランティア活動を創っていくため、2月3日(金)に施設の皆さんとオンライン会議アプリ Zoom で会議を行いました。

【受け入れ施設一覧】

社会福祉法人大崎福祉会（大崎荘・大崎美浜荘・ふれあい工房）
社会福祉法人ひがしの会（みゆき・グループホーム瀬戸美、きんせん花）



事前に各事業所にアンケートを行い、

①施設のボランティア受け入れ状況、課題について

②ボランティアさんをお願いしたい活動について

③施設が思う「こうなったらもっと活動がしやすいのではないか？」について

いただいた意見をもとに協議を進めました。



①施設のボランティア受け入れ状況、課題について

- ・コロナ禍で感染症対策により、施設内活動に制限があり、ご案内ができていない。
- ・ボランティア登録者一覧はあるが、面識がなく、頼みづらい。またどんな活動をお願いできるかわからないため、声がかかりづらい。→研修会や交流会を開催して、お互い顔の見える関係づくりを行う。

②ボランティアさんをお願いしたい活動について

【デイサービス】利用者の入浴後の整容整髪/囲碁や将棋の相手/手芸の手伝い/レクリエーション

【高齢者入所施設】話し相手/洗濯たたみ/簡単な掃除/庭木の手入れやお世話/利用者の買い物代行

※コロナ禍では、利用者に接する活動以外を行っている。例えば、夏場の草刈り等。

【障がい者支援施設】利用者と一緒に農作業/一緒に軽作業やものづくりなどを考える。

③「こうなったらもっと活動がしやすいのではないか？」

- ・男性も活躍できる活動（例えば草刈り等）を提示して、男性の登録者を増やしてみてもどうか。
- ・活動をお知らせする一斉メールや SNS で活動募集を行う。→携帯を使わない方への配慮が必要。
- ・感染状況が落ち着いたら、施設の見学ツアーをしてみてもどうか。
- ・一回限りの活動だけでなく、定期的に行う活動を決め、募集してみてもどうか。
毎週恒例の活動は、社協だより等の広報誌で紹介コーナーを作ったらどうか。
- ・ボランティア登録者が「可能な活動」を提示いただけると、声をかけやすくなると思う。

上記のアンケートや協議をまとめ、今後の運営について再度事務局で協議し、ボランティア登録者と受け入れ施設を交えた交流研修会を開催したいと思います。

来月の開催を予定していますので、登録者の皆さまぜひご参加ください！



担当
波多野

かけはし生活支援員研修会が開催されました！



研修会の様子



令和4年12月9日、令和5年1月27日に木江保健福祉センターにおいて、広島県社会福祉協議会主催の「令和4年度かけはし生活支援員研修会」がオンラインで開催され、かけはし専門員も一緒に参加しました。

この研修会は、かけはし事業で活動されている生活支援員の支援力の向上を目的に開催されました。

また、かけはし専門員との連携についても学び、普段の支援に活かせる内容になりました。

(1) 福祉サービス利用援助事業「かけはし」とは？

認知症や障がい等で、一人で物事を判断することに不安のある人が、地域で安心して生活が送れるよう、日々の暮らしに必要な福祉サービスの利用手続きや金銭管理のお手伝いをする事で、本人の自己選択と決定を支援する事業です。本事業は、社協かけはし担当者を「かけはし専門員」、地域の協力を「生活支援員」と定め、主に利用者の金銭管理を行っています。



(2) かけはし生活支援員とは？

利用者に代わって、銀行でお金をおろして支払いを代行したり、生活費を本人に届けたりしています。生活支援員は、利用者の生活状況や思いを一番にキャッチするアンテナ役になります。その支援の中で、利用者の変化や気づきを専門員に伝え、専門員から担当のケアマネ等に情報共有し、利用者の支援に活かされています。

今回の研修は、両日とも、みそら行政書士・社会福祉士事務所 代表の鈴木 雅人 氏が講師を務められ、第1回目は、「生活支援員に求められるコミュニケーション力」、第2回目は「生活支援員に求められる“気づき”とつなぎ方」をテーマに講義や演習が行われました。

講師からは、『「かけはし」というサービスに関わることで、救われる人たちがいる。混乱した生活が元通りになる人もいる。その生活の再建を社協と地域住民が一緒になって関わり、ひとりひとりに寄り添うことはとても素晴らしく、大切な仕事だ』と、生活支援員の皆さんの活動にエールを送られました。本会の生活支援員は、もともと福祉関係のお仕事をされていた方が多く、「活動の励みになった」「支援の基本を学ぶことができ、とても有意義だった」と感想を述べられていました。

今回は、オンライン開催のため、他市町の生活支援員との交流はできませんでしたが、次回は集合型で直接お会いし、意見交換をして支援力の向上やモチベーションアップにつなげていきたいです。

募集中! 「かけはし生活支援員」を募集しています!

募集中!



生活支援員のことをもっと聞きたい、活動に興味がある方へ説明会を行います。

これから地域活動に参加してみたい方の申込みをお待ちしています♪

講師は事業担当者の波多野が行います♪

【日程】

3月 9日(木) ①10:00～ ②14:00～ 【会場】すまいる一む(社協大崎支所)

3月11日(土) ①10:00～ ②14:00～ 【会場】ミカタカフェコミュニティスペース

参加には**お申込みが必要**となりますので、下記連絡先までお問い合わせ下さい。

大崎上島町社会福祉協議会 ☎62-1718 かけはし事業(担当:波多野)まで



地域包括支援センターは「通いの場」の支援を行っています！

「いきいき百歳体操」は、住み慣れた地域で自立した生活を続けることを目的に、各地区の住民が集会所等を集まり、筋力の保持・向上に必要な運動を行う住民主体の活動です。

いきいき百歳体操に加えて、「かみかみ百歳体操」というお口の体操を取り入れたり、独自の体操を加える地区もあり、健康について意識して毎週取り組んでおられます。

地域包括支援センターは、その会場に向いて皆さんの介護予防に関する啓発活動を併せて行っています。

今年度は「膝痛の防止」をテーマに、竹原市にある安田病院リハビリテーション科の理学療法士、作業療法士と各地区を回り、膝に負担のかからないストレッチや体操の紹介をしました。

小原区での活動の様子



ポイント

いきいき百歳体操のポイント

- 鍛えるところ（動かすところ）を意識しましょう。
- 呼吸を止めないように数えながら体操をしましょう。
（息を止めると血圧が上がります）
- 関節痛がある場合は、痛みがない範囲で体操しましょう。
- 治療中の方は、先生の許可を得て実施しましょう。
- 体調が優れない時は、無理のない範囲で行いましょう。
- 体操をする前と後に、しっかりと水分をとりましょう。
- 他の人との競争ではありません。自分のペースで体操をしましょう。

地域を訪問させていただく中で、「いきいき百歳体操」や「ふれあいサロン」などのそれぞれの地区にある「通いの場」の大切さについて一緒にお話ししたり、考えたりしています。

これからも住民が、心も身体も元気でいきいきと暮らすことができるまちづくりのお手伝いをしてまいりますので、引き続き感染症対策を講じながら、活動を続けていきましょう！

《相談窓口・問い合わせ》大崎上島町地域包括支援センター 電話 67-0022

大崎上島町木江5-9（木江保健福祉センター内）

ご寄付ありがとうございました

お寄せいただいたご寄付は、福祉のまちづくり推進のため、有効に活用させていただきます。

【令和 5年1月14日 ~ 令和 5年 2月10日 お申し出分】

【生前のお礼】

- ・木江 本多 公子 様 (故母 豊子 様)
- ・明石 小山 知覚 様 (故父 初之進様)
- ・明石 奥本 麻也子様 (故伯母 明子 様)
- ・中野 新開 金幸 様 (故義母 友田清子様)

【香典返し】

- ・大串 濱田 守三 様 (故父 州二 様)
- ・中野 有田 涉 様 (故父 清 様)

【一般寄付】

- ・大串 長田 良枝 様 (福祉用具貸与のお礼)
- ・匿名 (1名様)



三つの密を避けよう!



家に帰ったらうがい・手洗い!



くらしの相談会

大崎上島町社会福祉協議会では、介護、仕事、生活など、様々なお困りごとがある方の相談窓口として『くらしの相談会』を開催します。お気軽にお越しください。

日時：3月14日（火）13：30～15：30

場所：東野保健福祉センター 対象者：大崎上島にお住いの方・支援者

お問い合わせ：社協本所 ☎62-1718 (担当：塩飽、井上)



お知らせ

在宅介護者家族会 ～3月はお休みです～



認知症の人と家族の会 ～3月定例会のご案内～



日時：3月24日（金）9：30～11：30

場所：オレンジハウス

対象者：認知症状がある方、在宅で介護されている方



大崎上島町共同募金委員会よりお知らせ



昨年10月から実施しておりました「赤い羽根共同募金運動」は、1月31日現在、2,582,246円のご協力をいただいております。皆様から頂きました募金は本会を通じて広島県共同募金委員会へ全額送金させていただきました。

募金は県内の民間社会福祉施設や団体へ配分されるほか、災害復興、被災者への支援に使われます。

また、大崎上島町社協へ配分される募金については、町内の地域福祉、在宅福祉活動の貴重な財源として活用いたします。皆様の心温まる善意に対し厚くお礼申し上げます。

「社協だより」は、皆様からの社協会費・寄付金などにより、発行させていただいております。